

## 『鍼灸師のための周産期ケア基礎講座』

～ママにも医療従事者にも信頼される鍼灸師になるために～

鍼灸には伝統的に逆子、つわり、腰痛、むくみ、乳汁分泌困難など様々な周産期のトラブルに対応できる方法があります。薬を使わないという点で妊婦さんや、助産師さんからも近年高い関心が寄せられており、助産の教科書にもツボが紹介されているほどです。一方で周産期ケアの知識を身に着けた鍼灸師が「鍼灸でできること、できないこと」を妊婦さんや助産師さんに正確に説明し対応できる能力が求められています。

本講座では「ママにも医療従事者にも信頼される鍼灸師になるために」を目標に周産期に必要な最低限の知識を身に着けた鍼灸師をひとりでも増やすことを目指しています。また講座を通して周産期医療に関わる鍼灸師のネットワークを広げ、鍼灸師と助産関係者の連携も目指しています。

産婦人科の医師や助産師さん、周産期ケアの研究をされている先生方から直接お話が聴ける貴重な機会です。また、各講座の後半は、より習熟度を高めるため、ファシリテーターがサポートしながら、ワークショップ方式にて意見交換を行っていきます。是非、ご参加ください。 ※第2回目以降の講座は、参加者の要望、理解度によって変わる場合がありますので、単発の受講より、すべて受講されることをお勧めいたします。

◎参加対象 鍼灸マッサージ師

◎定員 各回40名 ※女性鍼灸マッサージ師優先

◎参加費用 (※すべての講座を受講された方に修了証を発行します。)

	一括払い(全4回分)	一講座参加(一日分)
会員・2019年新卒者	28,000円	7,500円
一般(会員外)	36,000円	10,000円

◎主催：大阪府東洋療法協同組合

共催：大阪府ITサポート企業組合

協力：女性鍼灸師フォーラム(鍼灸×助産プロジェクト)

後援：公益社団法人大阪府鍼灸マッサージ師会

### 講師プロフィール

● 谷口 武(たにぐち たけし)

岡山大学医学部卒

大阪大学、市立貝塚病院、大阪府立母子保健総合医療センター、大阪労災病院における産婦人科の診療を経て、現在、医療法人定生会谷口病院 理事長兼院長。

専門領域：生殖医療、婦人科内視鏡下手術、周産期

日本産婦人科学会 専門医、母体保護法指定医、日本生殖医学会 生殖医療専門医、

日本産婦人科内視鏡学会 技術認定医、他多数

● 井上 律子(いのうえ りつこ)

看護師 助産師 鍼灸師

内科での看護師経験を経て、助産師免許を取得。病院勤務のみならず、青年海外協力隊・思春期電話相談・不妊クリニック・老人介護など幅広い経験を持つ。赤ちゃんから思春期、そして老年期まで女性のライフサイクル寄り添える専門家を目指し、鍼灸師免許も取得。現在は産科クリニック・大学の非常勤勤務「せりえ鍼灸室」と洋の東西を問わず周産期の臨床や助産教育などに従事している。

● 小井土 善彦(こいど よしひこ)

せりえ鍼灸室院長

早稲田鍼灸専門学校卒

明治国際医療大学大学院鍼灸学専攻博士課程前期終了

神奈川県立衛生看護専門学校 非常勤講師

東京有明医療大学保健医療学部 非常勤講師

所属学会：全日本鍼灸学会、日本母性衛生学会、日本東洋医学会、日本脳神経外傷学会

研究テーマ：産婦人科領域における鍼灸治療、軽度外傷性脳損傷

● 辻内 敬子(つじうち けいこ)

鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師 千葉県生まれ

せりえ鍼灸室勤務、HP：http://www.serie89.com/

女性鍼灸師フォーラム代表 http://www.josei89.com

助産院にて出産準備教室やお灸教室担当

助産師学校と鍼灸大学の非常勤講師

著書：出産準備教室・0ヶ月からのベビーマッサージ&つば療法・逆子の鍼灸治療等

参加学会：日本産婦人科学会、日本母性衛生学会、日本助産学会、日本母乳の会、等

**申込み**：メールでの申し込みは、表題「周産期ケア基礎講座申込み」とご記入の上、氏名、住所、屋連絡可能な電話番号、受講希望講座、懇親会の参加、所属(会員・新卒・一般)、新卒者は学校名をご記入の上、(info@osmk.osaka.jp)まで、送信してください。FAXでのお申し込みは、下記をご利用ください。確認が取れ次第、受講料の振込用紙をお送り致します。

鍼灸師のための周産期ケア基礎講座 受講申込書		
フリガナ 氏名	受講希望 ○を記入	全講座 / 第1・第2・第3・第4 6/23懇親会(交流会)会費当日 参加・不参加
〒	所属 ○を記入	会員( Z ) 2019年新卒者・一般鍼灸マ師
TEL - -	学校名 ※新卒(予定)の方は、学校名をお書きください。	
メール @	※連絡に必要ですので必ず記入して下さい ※info@osmk.osaka.jpからのPCメール受信が可能となるよう設定をお願いします	

送信先 FAX **06-6624-3337** 大阪府東洋療法協同組合まで